

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2024年2月7日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	23a00920000000	調達件名	キリバス国気候変動に強靱でサステナブルな島づくりのための能力強化プロジェクト詳細計画策定調査(地域開発/土地利用計画)		
	公示日(予定)	2024年2月14日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約(単独型) - 調査団参团
	履行期間(予定)	2024年3月25日 ~ 2024年5月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】 大洋州に位置するキリバスの首都がある南タラワは低環礁島であり、気候変動による海面上昇に対し非常に脆弱である。加えて、他の島から継続的な人口流入があり土地の不足や沿岸部での生活環境への居住が進行する等の課題を抱えている。また、離島による資機材の不足や人材・キャパシティ不足からインフラや建築物の施工品質が高くないことも課題となっている。浸水・侵食リスクへの対応や沿岸部の保護、防災の視点から沿岸部のセットバック規制の導入や、ハザードを考慮した土地利用・開発許可の導入、将来的な土地不足に対応する土地利用戦略検討、施工品質改善にむけた取組等が求められている。</p> <p>【目的】 本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、キリバス側関係機関とプロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施に係る合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】 本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】 地域開発/土地利用計画</p> <p>【人月合計】 約1.30人月</p> <p>【現地派遣期間】 2024年4月上旬から2024年4月下旬(予定)</p> <p>【渡航回数】 1回</p> <p>【その他留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。 	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2024年2月7日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	23a00921000000	調達件名	キリバス国気候変動に強靱でサステナブルな島づくりのための能力強化プロジェクト詳細計画策定調査(沿岸管理/護岸計画)		
	公示日(予定)	2024年2月14日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約(単独型) - 調査団参团
	履行期間(予定)	2024年3月25日 ~ 2024年5月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】 大洋州に位置するキリバスの首都がある南タラワは低環礁島であり、気候変動による海面上昇に対し非常に脆弱である。加えて、他の島から継続的な人口流入があり土地の不足や沿岸部での生活環境への居住が進行する等の課題を抱えている。また、離島による資機材の不足や人材・キャパシティ不足からインフラや建築物の施工品質が高くないことも課題となっている。浸水・侵食リスクへの対応や沿岸部の保護、防災の視点から沿岸部のセットバック規制の導入や、ハザードを考慮した土地利用・開発許可の導入、将来的な土地不足に対応する土地利用戦略検討、施工品質改善にむけた取組等が求められている。</p> <p>【目的】 本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、キリバス側関係機関とプロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施に係る合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】 本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】 沿岸管理/護岸計画 【人月合計】 約1.20人月 【現地派遣期間】 2024年4月上旬から2024年4月下旬(予定) 【渡航回数】 1回 【その他留意事項】 ・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2024年2月7日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	23a00922000000	調達件名	キリバス国気候変動に強靱でサステナブルな島づくりのための能力強化プロジェクト詳細計画策定調査(建築基準/施工品質管理)		
	公示日(予定)	2024年2月14日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約(単独型) - 調査団参团
	履行期間(予定)	2024年3月25日 ~ 2024年5月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】 大洋州に位置するキリバスの首都がある南タラワは低環礁島であり、気候変動による海面上昇に対し非常に脆弱である。加えて、他の島から継続的な人口流入があり土地の不足や沿岸部での生活環境への居住が進行する等の課題を抱えている。また、離島による資機材の不足や人材・キャパシティ不足からインフラや建築物の施工品質が高くないことも課題となっている。浸水・侵食リスクへの対応や沿岸部の保護、防災の視点から沿岸部のセットバック規制の導入や、ハザードを考慮した土地利用・開発許可の導入、将来的な土地不足に対応する土地利用戦略検討、施工品質改善にむけた取組等が求められている。</p> <p>【目的】 本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、キリバス側関係機関とプロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施に係る合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】 本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】 建築基準/施工品質管理</p> <p>【人月合計】 約1.20人月</p> <p>【現地派遣期間】 2024年4月上旬から2024年4月下旬(予定)</p> <p>【渡航回数】 1回</p> <p>【その他留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。 	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2024年2月7日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	23a00888000000	調達件名	タンザニア国灌漑開発アドバイザー業務		
	公示日(予定)	2024年2月28日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第二グループ	業務種別	業務実施契約(単独型) - 専門家業務
	履行期間(予定)	2024年4月8日 ~ 2024年10月14日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景・目的】 国家開発計画の中でコメを優先作物の1つとして位置づけているタンザニアにおいて、JICAは1970年代から灌漑稲作への技術協力を実施している。同国の灌漑面積は26万ha(2005-06)から69万ha(2020-21)にまで拡大が進んでおり、2035年までに100万haへの拡大を目指している。国家灌漑庁は灌漑分野の更なる発展のために灌漑職員の新規雇用を積極的に実施しており、継続的な灌漑開発のための人材育成が求められている。</p> <p>本短期専門家の派遣目的は、「設計・施工」分野におけるセミナーを実施し、関連するCGL(Comprehensive Guideline)及び現場ハンドブック(Site Handbook)の理解醸成及び適正な利活用を灌漑職員に対して促し、必要に応じて両資料の改善・改定を行うことである。</p> <p>【業務内容】 国家灌漑庁本部・州灌漑事務所及び県灌漑事務所の灌漑職員(新規採用職員を念頭)を対象に「設計・施工」分野におけるセミナーやワークショップ等を実施する。また、必要に応じてCGL及びSite Handbookの改善・改定を可能な範囲で行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】設計・施工 【人月合計】4.67人月 【現地派遣期間】 第一次：2024年4月中旬から5月中旬 第二次：2024年7月上旬から9月下旬 【渡航回数】2回 【関連報告書公開情報】 タンザニア連合共和国 県農業開発計画(DADPs)灌漑事業推進のための能力強化計画 詳細計画策定調査報告書 タンザニア連合共和国 県農業開発計画(DADP)灌漑事業ガイドライン策定・訓練計画運営指導(中間レビュー)調査報告書 タンザニア連合共和国 県農業開発計画(DADP)灌漑事業ガイドライン策定・訓練計画終了時評価報告書 プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</p>	